

KITAURA

Culture + Innovation

大いなる夢咲かせます。

「変化の未来」に挑戦します。

「大地の息吹」に価値を創造します。

「明日の世代」にふれあいを手わたします。

平成17年2月25日(金) 発行No.454

広報きたうら

茨城県行方郡北浦町



ワッショイ!ワッショイ!

<要小お楽しみ会>

こども記者のわくわくインタビュー p2

合併
給与

インフォメーション・トピックス

スポーツ

行政手続

はつらつ保健だより・新着図書

みんなの広場

合併まちづくり計画 p4

町職員の給与定員管理等公表 p6

お正月お楽しみ会/元気に豆まき!/わくわくサタデー p8

伊藤町長が初登庁/北浦中テニスコート等が完成/高齢者の交通事故防止

第47回北浦町内一周駅伝大会 p10

電子申請・届出サービスが始まっています p11

知っていますか?「子ども予防接種週間」 p14

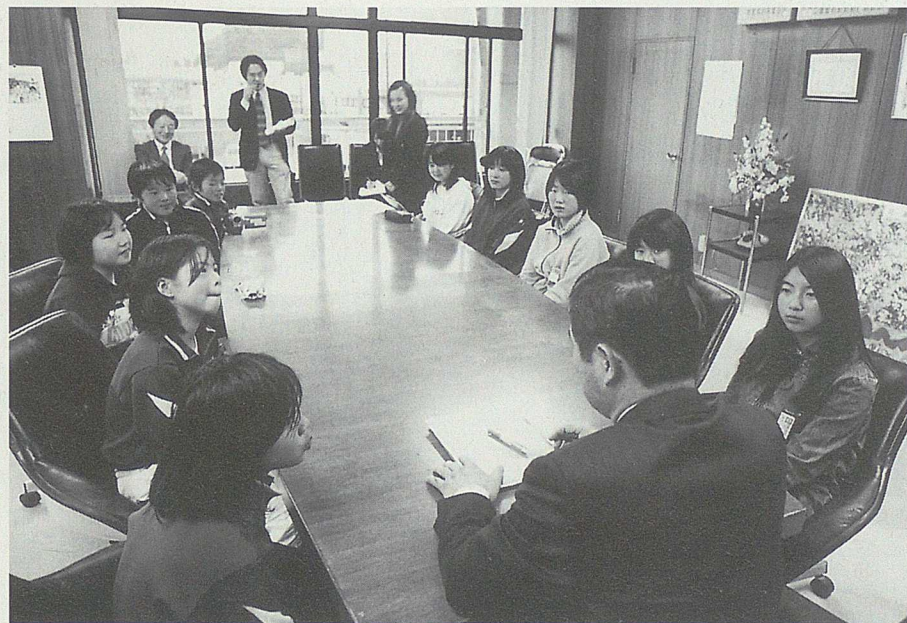
中学生体験学習/きたうら文芸/ママと3shot/新鮮人 p15

町長に質問ができてすごくうれしかった

津澄小6年生 伊藤町長を訪問



こども記者の わくわくインタビュー



↑児童らは、質問役のほか、司会、カメラ、ビデオカメラ、メモなど役割分担し、伊藤町長にインタビューしました（町長室）

二月八日、伊藤町長がこども記者の訪問を受けました。

今回、こども記者として訪問したのは、津澄小学校（八文字喜久夫校長）の六年生十人です。インタビューでは、町長としての感想、合併のこと、こどもたちの要望など、いろいろな質問のやりとりが行われ、ビデオカメラを回したり、記事のメモをとる役目の人など、真剣なやりとりのなかにも、和やかな雰囲気で行われました。

伊藤町長は、こども記者それぞれの質問に、わかりやすく一つひとつ丁寧に笑顔で答えていました。その内容の一部を紹介します。

—どうして町長になろうとしたの—

こども記者 町長になろうとしたきっかけは何ですか。

町長 区長をやったときに、町民の意見を聞いて町政をしたいと思ったからです。

こども記者 町長になってうれしかったこと、つらかったことは何ですか。

町長 うれしかったことは、町の仕事をやって町民に喜ばれたことです。逆につらかったことは、やりたい仕事ができなかったときです。

—町の税金はどのくらい—

こども記者 町の税金は一年間でどれくらいなのか。そのなかで一番多く使っているのは何ですか。

町長 町の税金は、年間約七億円です。そのなかで、一番多く使っているのは、教育費です。各小中学校の管理や整備など、皆さんの教育に力を入れています。

こども記者 北浦町には、なぜ、公園やスーパ―などができないのか。

町長 公園は、各地域に農村公園等があるので、みんなにもっと利用してほしい。田舎は遊ぶ場所がたぶんある。もっと自然を活かして遊んでほしい。近隣に大型スーパーができていますので、みんなに買い物に行ってしまう人が増え、便利になれば、スーパーが出来るかもしれません。

—合併したら行事はどうなるの—

こども記者 今まで行ってきた町民運動会、陸上記録会や音楽会などの行事はどうなるのか。

町長 みんなで相談して決めなければならぬが、そのまま継続していきたい。

こども記者 合併して得られること、困ることは何ですか。

町長 合併して得られることは、合併して大きな自治体になれば、今以上のいろいろなサービスができます。



また、困ることは、小さい自治体では、行き届いたサービスが難しくなります。

こども記者 どんな行方市にしたいですか。

町長 みんなが、安心して遊べて、勉強できるような町、夢と希望を持つて頑張った人が報われるような町をつくっていきたい。

こども記者 小学校も統合するのですか。

町長 今は、統合の話はないが、合併してから、具体的に話が出てくるかもしれません。

—釣り堀がほしい—

こども記者 釣りが好きなので、釣り堀をつくってほしい。

町長 釣り堀をつくらなくても、北浦湖という自然の大きな釣り場があるので、そこで、思い切り釣りを楽しんでみてはどうか。

こども記者 自由に遊べる場所をつくってほしい。



町長 みんながもっと外に出て町の施設を利用してほしい。私が小さい頃は北浦で泳いでいた。今の状態では泳ぐのは難しいので、湖をきれいにしていきたい。

こども記者 読書感想文が嫌いなのでなくしてほしい。

町長 私も本を読むのが嫌いだったが、大人になったら、本を読むことの大切さがわかった。本を読むといろいろな知識を得ることができるので、読書を好きになるように努力してください。

こども記者☆ひとことメモ

●塚本梨加さん「緊張したが、町長のいろいろなことがわかった」

●藤崎光くん「町長は、とてもやさしいので安心して質問ができた」

●辺田ひかりさん「町長は、まづづくりのことをよく考えていると思った」

●真家ちづるさん「町長に質問ができて、すごくうれしかった」

●横瀬優希さん「一つひとつ丁寧に教えてくれたので、たくさん学べた」

●池田翔太郎くん「いろいろなことがわかったが、ビデオカメラが重くて腕が疲れた」

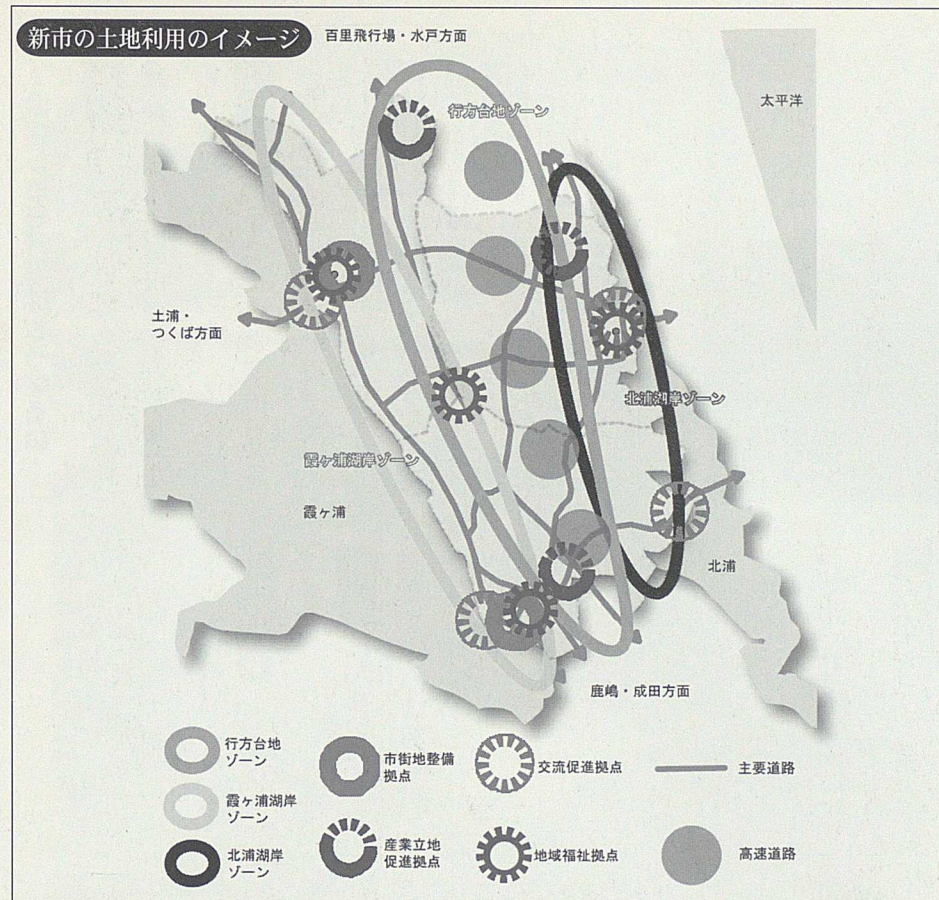
●齋藤結香さん「町長に読書の必要性を教えられ、本を読もうと思った」

●高柳しずかさん「町長のイメージは気難しいと思ったが話やすかった」

●根田優貴さん「緊張したが、町長にインタビューできて楽しかった」

●額賀翔悟くん「釣り堀が無理と言われたので、ガッカリした」

合併まちづくり計画



↑新市が目指す「豊かな自然との共生、活力ある人々、ころふれあうまち 行方」の実現に向けた総合的な土地利用を進めます

新市建設計画「合併まちづくり計画」は、茨城県との本協議を経て、第十五回合併協議会において決定されました。新市「行方市」のまちづくりの基本方向を示す本計画について、その概要を紹介いたします。

新市建設の基本方針

○新市の将来像

・豊かな自然のなかで、潤いのある生活や活力あふれる産業を創造する。
・人のやさしさに包まれ、ともに元気で安心して暮らせるまちをつくる。

・市民が主役となった地域づくりを推進し、自立したまちをつくる。

まちづくりの基本方針

- ①生涯にわたり、健康で明るく暮らせる安心のまちづくり（保健・医療・福祉の充実）
- ②豊かなところと、地域文化を育むまちづくり（教育・文化の充実）
- ③地域資源が輝く、活力に富んだまちづくり（産業の振興）
- ④人と自然が共生する、ゆとりと潤いに満ちたまちづくり（生活環境の整備）
- ⑤快適に暮らせる、住み良いまちづくり（社会基盤の整備）
- ⑥対話とふれあい、心かよう協働のまちづくり（連携・交流の促進）
- ⑦まちづくりを支える健全な行政基盤づくり（行政の効率化）

新市のまちづくり計画

1 保健・医療・福祉の充実

医療・救急体制、健康づくり・保健サービスなどの充実を図るとともに、医療費の適正化や、保健財政の健全化を目指します。

また、地域福祉や高齢者及び障害者福祉の充実を図り、健康で明るく暮らせる福祉社会を実現します。さらには、子どもを生み育てやすい環境を整備するため、子育て支援の充実を図ります。

2 教育・文化の充実

学校施設の整備など教育環境の充実を図るとともに、生涯学習活動の推進や文化・スポーツの振興を図ります。また、次代を担う青少年が健全に育むための事業に取り組めます。



3 産業の振興

「地域資源が輝く、活力に富んだまちづくり」のために、農林水産業の振興を図るとともに、企業誘致の促進や商店街の活性化を図り、さらには、地域資源を活かした観光レクリエーション事業を推進し地域経済の発展を目指します。

また、産業の振興とあわせて、働く場づくりなど、雇用の促進を図ります。

4 生活環境の整備

「人と自然が共生する、ゆとりと潤いに満ちたまちづくり」のために、災害や犯罪の少ない安心して暮らせる環境づくりを進めるとともに、美しい水辺環境や豊かな自然を活かした公園・緑地の整備、自然環境の保全に努め、さらには、定住化を進める住環境の整備や自然循環型社会の実現に向け環境衛生対策を進めるなど、安全で快適な生活環境の実現を図ります。

5 社会基盤の整備

「快適に暮らせる、住み良いまちづくり」のために、合理的な土地利用計画を策定し、新市内の交流・連携を図るための国・県道及び基幹市道の整備や生活道路の整備を図り、さらには、上下水道事業による水環境の保全に努めるなど、社会基盤の整備を進めていきます。

6 連携・交流の促進

「対話とふれあい、心かよう協働のまちづくり」のために、新市の一体化を図るような住民の連携・交流を促進する事業や住民の意識向上を図るような地域間・国際交流事業に取り組めます。

さらに、住民の自主活動の支援や行政情報の公開、住民参加・協働を推進し、市民主役のまちづくりを進めます。

7 行政の効率化

「まちづくりを支える健全な行政基盤づくり」のために、行政改革大綱を策定し、緊急の課題となっている行政の効率化を強力に推進し、行政運営の見直しや、電子自治体の推進等による事務事業の見直しを図ります。また、新市においても広域行政をさらに進めていきます。

表 4 退職手当の支給状況

平成16年4月1日現在		
区 分	自己都合	勸奨・定年
勤務 20 年	21.0 月分	28.0875月分
勤務 25 年	33.75月分	43.335 月分
勤務 35 年	47.5 月分	60.99 月分
最高限度額	60.0 月分	60.99 月分

期末手当・勤勉手当と退職手当

期末手当は年間三・〇月分、勤勉手当は年間一・四月分で、合わせて四・四月分支給しています。また、それぞれの職制上段階的な加算措置があり、両手当とも国家公務員の支給割合と同じです。

退職手当は県内の全市町村で組織する茨城県事務組合の「退職手当条例」の規定により、国と同じ支給率で支給しています。退職手当の支給率は、表4のとおりです。

その他の手当

手当の主なものを見ると、次のとおりです。

■扶養手当（月額）
配偶者一三、五〇〇円、配偶者以外の扶養親族のうち二人まで六、〇〇〇円（扶養親族でない配偶者がいる場合の一人目は六、五〇〇円）、三人目以降五、〇〇〇円を支給します。また、満十六歳から満二十二歳までの子は一人につき五、〇〇〇円を加算します。

■住居手当（月額）
貸家・借間の場合は二七、〇〇〇円を限度に、持ち家の場合は新築又は購入後五年間は二、五〇〇円を支給します。

■通勤手当（月額）
自家用車などの利用者は、通勤距離に応じて二、〇〇〇円から二一、〇〇〇円までを支給します。

※このほかに、管理職手当、時間外勤務手当などがあります。

定員の状況

町の職員数は、北浦町職員定数条例により一四二名と定められています。職員数の状況は表5のとおりです。

表 5 部門別職員数の状況

平成16年4月1日現在							
区 部	分 門	職 員 数			対 前 年 度 増 減 数		
		14年度	15年度	16年度	14年度	15年度	16年度
一 般 行 政 職 (福祉関係除く)	議 会	2	2	2			
	総 務	30	32	33	1	2	1
	税 務	9	9	9			
	農 水	12	12	11	1		△1
	商 工	1	1	1			
福 祉 関 係	土 木	8	8	8	△1		
	民 生	13	10	9	△1	△3	△1
一 般 行 政 計	衛 生	13	13	13			
	計	88	87	86		△1	△1
特 別 行 政	教 育	41	41	40	△1		△1
	計	41	41	40	△1		△1
公 営 企 業 等	小 道	5	5	5	1		
	そ の 他	8	8	8			
	小 計	13	13	13	1		
総 合 計		142	141	139		△1	△2

表 6 特別職の報酬等の状況

平成16年4月1日現在 単位：円				
職 区 分	給料月額	職 区 分	給料月額	摘 要
町 長	773,000	議 長	310,000	期 末 手 当 3.3 月 分
助 役	591,000	副 議 長	259,000	
収 入 役	561,000	議 員	245,000	
教 育 長	538,000			

特別職の報酬などの状況

特別職の報酬等は「行方郡特別職報酬等審議会」の答申を受け、町議会の決議を経て決定します。特別職の報酬等は表6のとおりです。

町職員の給与
定員管理等

公表

職員の給与は、地方公務員法の趣旨に沿った給与制度とその運用によって図られており、給与の改定等は国の人事院勧告に準じた内容となっております。

給与改定に当たっては、地方公務員法の給与決定の原則の「条例主義の原則」により、議会の議決を経て改定されます。

この職員給与等の公表は、町職員給与の実態を明らかにするために行うものです。

人件費と職員給与費

人件費については、平成十五年度の一般会計の決算でみると、町の歳出総額が四八億八、五五九万円、このうち人件費（特別職含む）は一億七、二二二万円で全体の二三・九％を占めています。

平成十六年度の一般会計当初予算では、一般職員一二七名に対する給与費は八億八、二四三万円（給料五億一、七二一万円、諸手当一億五、三六八万円、期末勤勉手当二億一、一五四万円）を見込んでおり、職員一人あたりの平均年額給与費は六九四万八千円になります。

職員の給料と
職員の構成

町職員のうち、一般行政職の平均給料月額、三四六、〇〇〇円（平均年齢四二歳十月）、これに対し、国家公務員の一般行政職の平均給料月額は、三二七、五五五円（平均年齢四〇歳二月）となっています。

また、町職員の初任給の状況は表1、学歴別・経験年数別平均給料の月額は表2のとおりです。

町職員が使用している給与表は、職務によりいくつかの級に別れますが、一般行政職の級別職員の構成は表3のとおりです。

表 1 初任給の状況（一般行政職）

区 分		北 浦 町		国	
		初 任 給	採用2年経過日給料月額	初 任 給	採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	177,400	190,200	170,700	184,400
	高校卒	148,500	160,200	138,800	148,500

表 2 学歴別・経験年数別平均給料月額の状況（一般行政職）

職 種		経験年数		10年以上15年未満		15年以上20年未満		20年以上25年未満	
		北 浦 町		国		北 浦 町		国	
一般行政職	大学卒	282,700	309,000	0	363,500	382,300	415,500		
	高校卒	251,000	245,800	297,600	305,700	345,300	356,900		

表 3 級別職員の構成の状況

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
標準的な職務内容	主 事 補	主 事 栄 養 士	主任主事 看護 師	主 幹 保 健 師	係 主 長 幹 保 健 師	係 主 長 幹 保 健 師	課 主 長 補 佐 査	課 長 参 事
職員数(人)	0	7	12	16	11	22	16	11
構成比(%)	0	7.4	12.6	16.8	11.6	23.2	16.8	11.6

※町職員給与条例に基づく職員数で技能労務職・教育職は除いてあります。

伊藤町長が初登庁 2期目スタート!



昨年末の北浦町長選で再選を果たした伊藤孝一町長が一月二十四日(水)、初登庁し、全職員が見守るなか、女性職員から歓迎の花束を受け取り、集まった関係者に、「心新たに初心を忘れず、北浦町のために一生懸命頑張っていく」と二期目の抱負を述べました。

また、庁内で行われた初訓辞では、職員を前に「行政サービスに対する意識改革をしていきたい。」と話し、①自己管理②民間的感覚の導入③常にプラス思考の三点を二期目の目標に掲げました。

北浦中テニスコート等が完成



昨年末に、北浦中学校旧校舎跡地にテニスコート等が完成しました。今回、完成したのは、テニスコート四面とハンドボールコート一面です。全面とも、グリーンサンド舗装(砂と小石の混ざったダスト舗装)という、足腰に負担の少ない舗装で、とても使いやすいと生徒たちにも好評です。また、今年度中には講堂兼体育館の実施設計が完了します。

高齢者の交通事故防止

近年、交通事故による死者の数は減少傾向にあります。しかし、その中に占める六十五歳以上の高齢者の割合は増加しています。地域に暮らすすべての人が、高齢者の行動を理解することが大切です。

●自宅から五百メートル以内で六割強が発生

交通量が増加しても、慣れている地元の道だと思つて横断歩道のないところを渡ったり、自分の家の前だからと周囲を確認せず道路を横断したりすることがあります。実際に、高齢者がかかる交通事故死亡事故の六割強は、自宅から五百メートル以内で発生しています。

高齢者の事故が起る原因のひとつに、こうした実際の交通事情と自分の意識に差があることがあげられます。

●事故の一因は高齢者の意識と行動の差

視力や聴力、運動能力などは、年齢とともに衰えるものです。しかし、高齢者の中には、それが若いときと変わらないと考へている人も少なくありません。特に、これまで交通事故などにあつたことのない人の場合、「自分は大丈夫、事故に遭うことはない」と考へており、高齢者は道路での行動に自信を持っています。

しかし、こうした高齢者の意識と実際の運動能力などの差から、重大な交通事故が起こっているのです。

例えば道を横断するとき、高齢者からは車が迫っていることがちゃんと分かっているにもかかわらず、自分の歩く速度が思ったよりも遅くなっていることを理解しておらず、道路を渡りきることができないというケースも多く見られます。

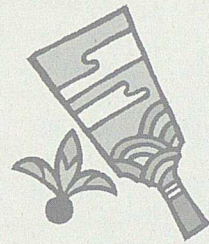
話題 TOPICS

高齢者と周囲の人の双方が、高齢者の交通行動の特徴を理解し、互いに気遣うことで未然に防ぐことができるのです。



お正月を満喫!

～要小学校～



一月二十二日(土)、要小学校(松金孝之校長)でお正月お楽しみ会が開催されました。

この日をとても楽しみにしていた子どもたち。お父さんやお母さん、地域のお年寄りや養護学校生徒のみなさんと一緒に楽しい時間を過ごすことが出来たようです。体育館では「おじいちゃん、おばあちゃんとの交流会」でカルタ・羽根突き・けん玉・あやとりなどで遊びました。その後は校庭でつきたてのお餅を味わい、参加者全員で願いを託した風船を飛ばしました。そしてフィナーレはどんと焼き! 竹やシノで組み立てた高さ約六メートルの小屋は火がつけられるとあつという間に燃え上がりました。



元気に豆まき! のぞみ幼稚園

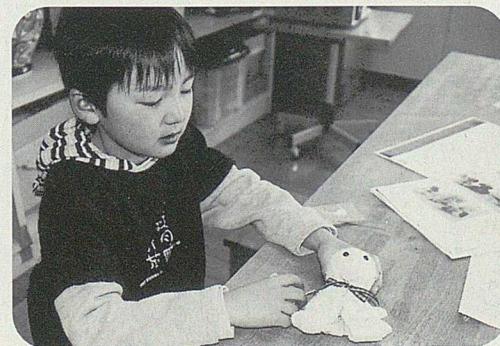


のぞみ幼稚園で節分の豆まきが行われました。これは、子どもたちの心の中にある鬼を追い払って、今年一年元気に過ごせるようにと毎年行われているものです。

園児は、手作りの鬼のお面で笑顔の豆まき。「オニはー、外! 福はー、内!」和やかなムードの中で、思い切り豆を投げていました。

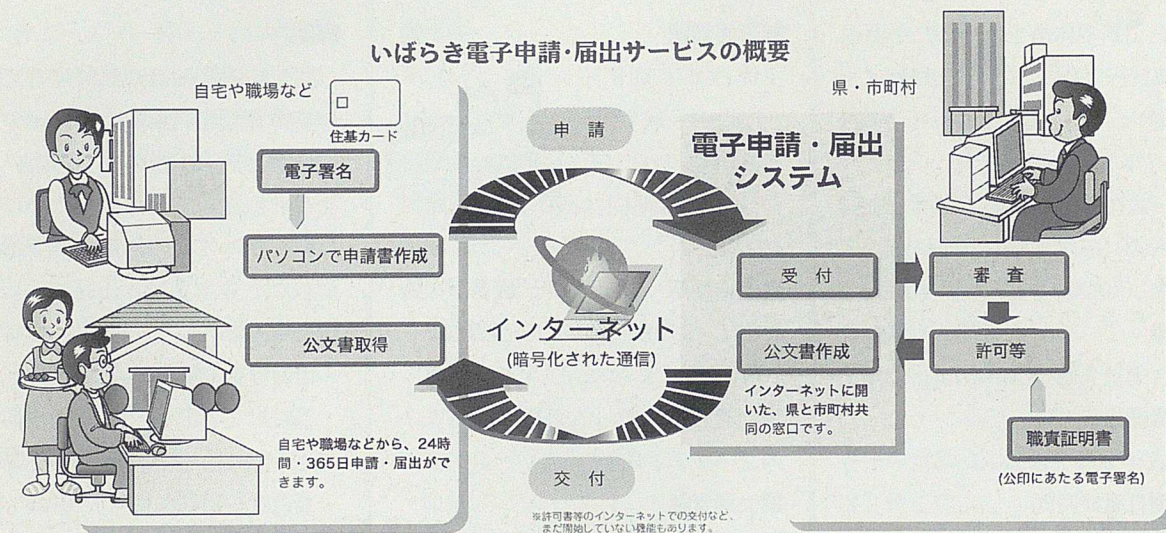
この後、園児たちは昼食のときに豆を食べて今年一年間の健康を願いました。

タオルでわんちゃん わくわくサタデー



一月のわくわくサタデー教室は「タオルでワンちゃん作り」を実施しました。小学校一年生から五年生までの参加者は全部で二〇名。まずはタオルの真ん中にひとにぎりのわたを乗せ、両側からくるくる丸めていきます。そして、真ん中から折り、上部に輪ゴムをはめて首にします。タオルの両端を折ってそれぞれゴムをはめ、足を作ります。最後に目玉ボタン・フェルトで鼻と耳・首にリボンをつけてあつというまにワンちゃんの完成! 参加した子どもたちはそのほかに「どうさん」「アヒルさん」「ペンギンさん」も作りました。かわいい作品を手にした子どもたちは満面の笑みでいっぱいでした。

電子申請・届出サービスが始まっています



電子申請・届出サービスとは、インターネットを利用して申請や届出を受け付ける窓口となるシステムです。

「いばらき電子申請・届出サービス」は、茨城県や県内市町村との共同開発により運用を開始しています。

従来の申請や届出等は、窓口へ申請書類を提出しなければなりませんでした。電子申請・届出サービスでは、従来の窓口申請に加えて、自宅や職場のパソコンから深夜や休日でも申請や届出を行うことが可能となります。(イメージ図参照)

現在のところ、手続きの際に別途必要となる書類の提出や、町からの文書の交付、手数料の支払いなどについては窓口に来ていただくか郵送(郵送料は申請者負担となる手続きがあります)によることとなりますが、将来的にはこれらもインターネットでやりとりできるようになる予定です。

<http://www.town.kitaura.ibaraki.jp/>

ホームページのトップページに「いばらき電子申請・届出サービス」のボタンが配置してありますのでクリックして下さい。

●利用できる手続き

(○印は電子署名が必要なものです)

町民課	○住民票/除票の写しの交付申請 ○戸籍附表の交付申請 ○付記転届 ○母子健康手帳交付申請(妊娠届出)
税務課	○住民税課税(非課税)証明交付申請 ○課税台帳記載事項証明交付申請(固定資産評価証明交付申請) ○事業所所在証明交付申請 ○納税証明交付申請 ○土地家屋現況証明交付申請
環境課	○犬の登録事項変更届出 ○犬の死亡の届出
福祉課	○妊産婦医療費助成申請 ・児童手当受給事由消滅届

●問合せ 企画課および各手続きの担当課

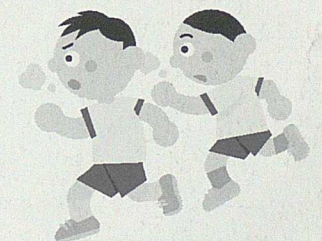
第47回北浦町内一周駅伝大会



○区間賞

	女子の部	中学生男子の部	一般男子の部
1区	加藤真由美	小室 哲弥	田崎 博文
2区	飛騨 鮎美	松本 達也	井坂 安博
3区	金田 秋美	河野 翔太	横瀬 文也
4区	平島 由香	柏原 徹	河野 公彦
5区	成田 優子	五十野竜士	古谷 康弘
6区		松本 学	羽田野貴司
7区		飯島 光	井川 伸幸
8区		篠原 諒	橋本 健一

1月23日(日)、町内一周駅伝大会が行われました。寒空の下、31チーム、215名の参加がありました。区間賞、チーム優勝は次のとおりです。



○大会結果

	女子の部(11チーム)	中学生男子の部(10チーム)	一般男子の部(10チーム)
優勝	北浦中女子バスケ・ストロベリーチーム	北浦中サッカー部A	美野里クラブ
準優勝	美野里クラブ	北浦中野球部A	根本鉾金A
第3位	北浦中女子バスケ・ミルクチーム	北浦中サッカー部B	げっぴ会・長野江
第4位	北浦中バレーボール部	北浦三育中バスケット部+α	♪ペンギンさん
第5位	北浦中女子ハンドボール部	北浦中野球部B	根本鉾金B
第6位	根本鉾金	北浦中ハンドボール部A	タヤマススポーツ
距離	5区間 11.2 km	8区間 23.2 km	8区間 23.2 km

県立鹿島産業技術 専門学校生追加募集

(高卒者コース・一般入学試験案内)
機械技術科 若干名 (期間1年間)
電気工事科 若干名 (期間1年間)
測量・設計科 若干名 (期間1年間)

■応募資格

高卒以上で技術・技能を身につけた
い方等。

■受付 随時受付中

■試験日 受付時に指定します

■選考内容

筆記試験 (国語Ⅰ・数学Ⅰ・面接)

■その他

関係職種資格が取得可能。就職に有
利。遠方者には学生寮有。

■問合せ先

県立鹿島産業技術専門学校

鹿嶋市林572-1

☎ 0299 (69) 1170

船舶免許更新失効講習会

■日時

平成17年3月26日 (土)

9時00分より

■場所

潮来市中央公民館

潮来市日の出3-11

■必要書類

・免状コピー (両面)

・写真 (タテ4.5cm×ヨコ3.5cm)

2枚

・住民票 (本籍地記載)

・印鑑

・料金 ¥ 9,500 (更新)

¥14,500 (失効)

■申込締切日

平成17年3月14日 (月)

■問合せ先

水郷ボートサービス(株)

☎ 0299 (63) 1231

再就職希望登録者 支援事業

「育児や介護から手が離れたら、も
う一度働きたい!」という皆様へ
再就職の準備を応援します。

○登録した方への支援内容は

・Re Beワークセミナー (再就職準
備セミナー) への参加

・情報誌の提供

・個別相談 など

登録の対象は、妊娠・出産・育児又
は介護を理由として退職し、将来再
就職を希望する方。退職前に雇用保
険被保険者であった方。

詳しくは (財) 21世紀職業財団茨城
事務所までお問合せ下さい。

■問合せ先

☎ 029-226-2413

<http://www.2020net.jp>

軽自動車 (原付自転車等) の 譲渡・廃車の手続きはお早めに!

軽自動車を課税する基準日は、4月1日です。譲渡などでの所有者の変更手続き、壊れたなど
で使えなくなった軽自動車の廃車手続きは、3月までに済ませてください。

※3月までに手続きをしないと翌年度の軽自動車税が課税されます。

◆税務課窓口で受付できるもの◆

原動機付き自転車 (50cc以下、90cc以下、125cc以下)

小型特殊自転車 (コンバイン、トラクター等)

これら以外の軽自動車の廃車等については、次のところにお問合せ下さい。



軽自動車 (三輪・四輪) 軽自動車検査協会茨城事務所 ☎ 029 (293) 9989

二輪の小型自動車 関東運輸局茨城陸運支局 ☎ 029 (247) 5118
二輪の軽自動車

茨城県手話通訳者 養成講座

手話表現基本体術を習得した手話通
訳者にチャレンジしませんか!

■期間

平成17年5月~18年3月

Iコース (基本課程) 1年間 30回

IIコース (応用、実践課程)

1年間 (30回) 計2年間 (60回)

■会場

県総合福祉会館 (水戸市)

■受講開始日

平成17年5月7日 (土)

■講習日及び時間

毎月3回 (土) 13時半~16時

■対象者

手話通訳者養成講座受講試験合格者

■受講料

1万円 (テキスト代等は自己負担)

<受講試験日及び会場>

■日時

平成17年4月16日 (土)

午前10時~

■会場

やすらぎ、筑波技術短期大学 (いず
れかを希望)

■受験料 無料

■試験内容

読み取り (筆記)・手話表現 (聞き
取り通訳)・個人面接 (1人約10分)

■受講条件

手話で日常会話ができること (手話
奉仕員養成講座基礎課程修了レベ
ル)・県登録手話通訳者をを目指す意
志のある方

■応募締切

平成17年3月31日 (木) 消印有効

■申込・連絡先

〒310-0844 水戸市住吉町349-1

茨城県立聴覚障害者福祉センター

手話通訳者養成講座係

☎ 029 (248) 0071

Fax 029 (247) 1369

ホームヘルパー養成研修生 (2級課程)募集

■研修期間

平成17年4月9日

(土)~平成17年

7月31日 (日) (そ

のうち講習期間は

19日間)

■実施場所

〒311-3406 小川町下吉影2437-

109

特別養護老人ホーム百里サンハウス

内ゴールデンホール

■受講資格

原則として、ホームヘルプサービ
ス事業に従事することを希望する方、
従事することが確定している方、ま
たはすでに従事している方。(年齢
制限18歳以上60歳未満)

■募集定員

40名 (先着順に受け付けます)

■申込方法

詳細については百里サンハウスまで
お問い合わせ下さい。

■授業料・実習費用

受講料・資料代として1人34,200円
その他テキスト代は、ホームヘルパ
ー養成テキスト2級課程 (長寿社会
開発センター) 6,800円になります。

■申込受付期間

平成17年3月1日 (火)~平成17
年3月31日 (木)

■申し込み・問合せ先

〒311-3406 小川町下吉影2437-

109 特別養護老人ホーム百里サン

ハウス

施設長 鬼沢 喜代

担当 村尾 研治

☎ 0299-54-0029

Fax 0299-54-0593



地域福祉権利擁護事業 とは?

■目的

認知症の高齢者や知的障害者、精
神障害者など判断能力が不十分な方
や日常生活に不安のある方が、地域
社会で自立して生活するために必要
な福祉サービスの利用をお手伝いし
ます。

■援助内容

・情報提供・助言

・福祉サービスの利用手続援助 (申
込手続同行・代行、契約締結の支援)

・福祉サービス利用料の支払い

・苦情解決制度の利用援助

・日常的金銭管理サービス (生活費
の引き出し、支払い)

・書類等の預かり (通帳・印鑑の保
管など)

■対象者

日常生活を営む上で必要となる福
祉サービスの利用や利用料の支払い、
日常的な金銭管理などについて、自分
の判断で適切に行うことが困難な方、
契約書や支援計画書の内容を理解す
ることができる方。

■利用料

・相談や支援計画書の作成までは無料。

・生活支援員が行う支援計画書に基
づいた支援は、1時間あたり900円

・書類の預かり、1ヶ月あたり500円

※生活保護を受けている方の利用料

の負担はありません。

■サービスを御利用いただくために

本人以外でも、家族など身内の方、
行政の窓口、民生委員、介護支援専
門員や在宅福祉サービス事業者など
を通じての問合せにも対応します。

■問合せ先

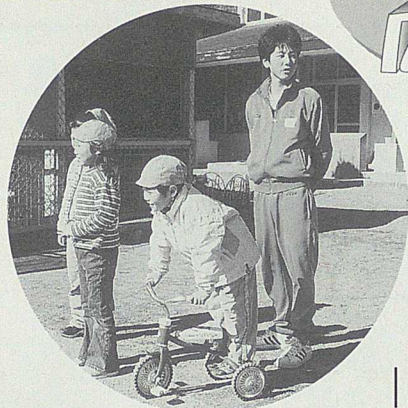
町社会福祉協議会

☎ 35-2052

みんなの 広場

中学生体験学習

北浦幼稚園のみんなと遊びました



三輪車はぼくの
ほつが上手!



二月一日(火)、北浦中
学校の三年生が北浦幼稚園を
訪れました。これは家庭科の授
業の一環として幼児と楽しく遊び、
幼児の心身の発達について理解する
ことを目的とした体験学習です。
自転車幼稚園に集合した中学生たち
は各クラスにわかれ、あやとり、おまま
ごと、砂遊び、三輪車などで遊びまし
た。たくさんのお兄さん、お姉さんに囲ま
れて、園児たちもとても楽しそう!
中学生からは手作りのぬいぐるみが、
園児たちからは雪だるま型のペン
ダントがプレゼントされ、楽し
い時間はあっという間にす
ぎたようです。



↑みんなでピース!

きたうら文芸

俳句

北浦俳句会

(久保博光選)

ゴルフ場ナイスショットで梅の花
駅伝のバトンタッチでつなぐ道
少しづつ離れる故人いのこずち
見栄もなく肩書もなく木葉髪
お忍びで鳥が来ている小春かな
退屈を猫と比べる日向ぼこ
年惜む五七五をおどらせて
身につくし掃除の手抜き年忘れ
歳晩や引き時いまだ定まらず
山茶花やおふくろの刻掃き集め
あれやこれや座敷やかに年忘れ
旅疲れとは言わずに大根煮る
大根干す人の出入りの出来ぬほど
年忘れ絆と言うをあたためて
うつつと布団の中の初冬かな
小さきは小さきままに枯葉かな
句の友と席を同じく年忘れ
初時雨なじみの店は閑したまま
空青したき火囲みて句会かな
さざんかの一樹だけ咲く露天風呂

津澄小学校
二年一組
たかはししげき
河野香苑
石上ちか子
羽生まき
金井クニエ
高野三千春
本戸さく子
井川幸子
日下利子
藤原静子
東野サカエ
河野勝枝
坂本トク
茂木千恵子
野村すゑ
飯島秀子
川又ひろし
寺内穎風
久保博光

新着図書 (1/1~1/31)

まだまだ寒い!!
暖かいお部屋で読書は
いかがですか?



■一般図書 47冊

*俣宿 (出久根達郎) *ぼくの読書法 (植草甚一)
*絶対に失敗しない高齢者住宅の選び方 (田村
明孝) *スノーボード楽々入門 (渡辺伸一)

■郷土図書 9冊

*北浦町史 (北浦町史編さん委員会) *北浦の
三育っ子 (林道子)

■児童図書 12冊

*算数おもしろ絵事典 (田中良重) *伊藤博
文 (小西聖一) *12歳からの被災者学 (土岐
憲三)

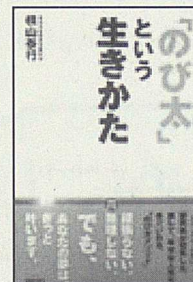
■絵本 9巻

*よぞらのほしは (村上康成) *こんにちは
おにさん (内田麟太郎) *そばせい (川端誠)

■A V 6巻

*ハリー・ポッターとアズカバンの囚人ほか

話題の新作



のび太は、しずかちゃん
と結婚し、映画では大活
躍してヒーローになりま
す。困ったことがあると、
必ず誰かが助けてくれる。
どうしてのび太は努力も
せず、人生の「勝ち組」
になれたのでしょうか?

「のび太」という生きかた
横山泰行/アスコム

●編・集・後・記●

昨年の「広報きたうら」8月号が県の広報コン
クールで佳作に入りました! 広報担当になって
約1年。とってもうれしいニュースでした。

これからも皆さんにとってわかりやすく、親し
みやすい広報紙をめざして努力していきたいと思
います。「こんな話題があるよ」とか、「〇〇を取材
してほしい」などの情報大歓迎です!

町民のみなさんと一緒にステキな広報紙を作っ
ていけたらいいな! と思います。(N)

はつらつ保健だより

知っていますか? 「子ども予防接種週間」

3月1日~7日は「子ども予防接種週間」です。
通常の診療時間に予防接種が受けにくい方達が受
けやすいように、日本医師会と日本小児科医会が
共催で「子ども予防接種週間」を設けました。

期間中「なめがた地域総合病院」では、3月5日
の午前中に限り、定期予防接種を実施いたします。
仕事や何らかの事情により、平日お子さんに予防
接種を受けさせる機会を逃してしまっている方は、
是非、この機会を利用しましょう。

受け方と詳細について

☆ 3月2日(水)までに電話で予約を入れましょう。

予約受付時間 平日午後2時~4時まで

予約連絡先 ☎ 0299-56-0600

小児科外来

☆ 町指定の予診票が必要となります。下記までご
連絡ください。

健康推進課 ☎ 34-6200

☆ 実施日時 3月5日(土)

午前9時~11時

☆ 実施人数 15名まで

☆ 接種当日は予診票、母子健康手帳を持参してく
ださい。

☆ 定期予防接種に限ります。(ポリオは除く)

☆ 接種料金は町負担ですので無料です。

☆ 接種当日、体調不良等によりキャンセルされる
方は、必ず病院へ連絡を入れましょう。

不明な点のある方は下記までご連絡ください。

町保健福祉センター内 健康推進課

☎ 34-6200

投稿お待ちしております！

このページは読者の皆さんがつくるコーナーです。俳句・短歌・イラスト・写真などの投稿や、若さあふれる男女、いきいきと老後を送っているおじいちゃん、おばあちゃん、元気一杯のお子さんと、そのおとうさん、おかあさんなど、町民の皆さんの情報・写真を募集しています。自薦他薦は問いませんので、どしどし応募してください。

宛先：北浦町山田2564-10

北浦町役場「広報きたうら」係まで

TEL：35-2111（内線202）

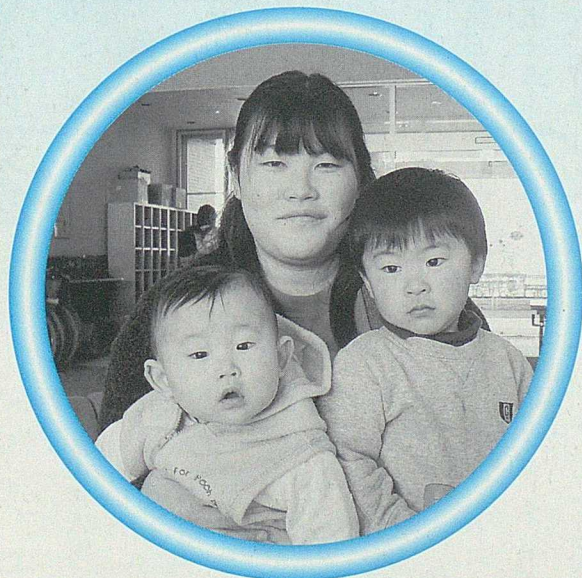


よしだ はやと
●吉田 捷人くん（H14.6.18生まれ）

よしだ ほたか
●吉田 帆孝くん（H16.6.17生まれ）

ヒロユキ フミエ
小貫の寛之さん・史恵さんのお子さん

最近ちょっと食べ物の好き嫌いがあるという捷人くん。収穫の時期にはおばあちゃんと一緒に畑でナスをとったりするのに、自分ではなかなか食べられないのだそうです。でも弟の帆孝くんにたいては、おにいちゃんぶりを発揮！寝ているとお布団をかけて添い寝をしながら子守唄をうたっあげたりしています。お母さんの史恵さんは二人の将来について自分の夢をしっかりとって、それを目指して頑張してほしいと話してくれました。



しん せん びと

新鮮人 Fresh person



くりまた かな
●栗俣 香奈さん（23歳）

おうし座・A型（長野江）

事務員（測量登記事務所）

●趣味は？

車の運転が大好きです。気分転換になるのでお気に入りの音楽をかけて移動時間を楽しんでいます。今後はゴルフにも挑戦してみたいです。

●自分はどんな人？

見ためより頑固だと思います。でも周りからは、よく「天然」と言われます。

●好きなタイプは？

頼りがいがあって、癒し系の甘え上手。

●町について

生まれ育った町なのでほっとする場所です。